気象研究ノート第120号の発刊のお知らせと予約募集

気象研究ノート第120号「メソ気象」が発刊されました．添付の申込はがきでご注文下さい．

なお，定期購読者は，余分に購入されるばあいに限り，ご注文下さい．

第120号メソ気象

レーダー観測と解析……………………………立平　良三
梅雨前線帯の豪雨と中間規模及び中規模擾乱……………………………………………二宮　洸三
メソ気象現象の解析例—主として降雨解析例から……………………………………中島暢太郎
メソ擾乱の解析例………………………………滝野　一郎
メソ擾乱に関する力学…………………………浅井　冨雄
集中豪雨の降水特性と微物理学的過程………武田　喬雄
フロントについて………………………………時岡　達志
Fine-mesh 数値予報モデル……………………新田　尚
綜合討論……………………………………司会　松本　誠一

“構造物の耐風性に関する第3回シンポジウム” 参加者の追加募集のお知らせ

上記シンポジウムにつきましては，8月31日で参加申込を締切りましたが，参加定員までに若干の余裕がございますので，申込期限を延長し，参加者の追加募集を行ないます．上記シンポジウムに興味をお持ちの方はふるって御参加下さい．

1．開催期日：1974年12月5日（木）～6日（金）の2日間

2．会　　場：気象庁講堂（東京都千代田区大手町1-7，電話 03-212-8341）地下鉄東西線　竹橋下車　徒歩3分

3．参 加 費：2,500 円（論文集代および送料を含む）

4．定　　員：300 名

5．追加募集参加申込要領

（1）　申込方法：B5版以下の用紙に「構造物の耐風性と関する第3回シンポジウム参加申込」と明記し，①参加者氏名，②勤務先および職名，③連絡先住所，④所属学協会を必ず明し，参加費を同封の上，現金書留で下記の事務局にお送り下さい．

（2）　申込期限：定員に達し次第締切ります．

（3）　申 込 先：〒165　東京都中野区野方 1-35-2 気象研究所中野分室気付　「構造物の耐風性に関する第3回シンポジウム」係　電話 03-386-2743

（4）　そ の 他：原則として参加申込の取消がありましても参加費の払い戻しは致しませんのでご了承下さい．

高層気象月例会のお知らせ

日　時：昭和49年10月24日（木）9時30分～12時

場　所：気象庁第一会議室

1．高層風観測における反射波の影響　　折口忠夫（福岡）

2．ゾンデ用気球に対する一考察　　伊勢貞夫（本庁高層）

3．突然昇温について　　迎　正秋（本庁統計）

4．レーウィンゾンデと係留気球によるプラネタリー境界層の風の観測　　藤田敏夫（気研予報）　大塚　伸（気研台風）

5．オゾン分光光度計の大気外定数 ΔNo の変化について　　大越延夫（高層台）

天気編集委員会からのお知らせ

本誌21巻8号でお知らせしましたように，別刷代が

{(10円×頁数)＋表紙代40円}×部数

となります．

なお，今までの本誌にとじ込んだ〝天気〟送り状の裏面　送り状の記入要領10．にある別刷代金は，旧価格ですから，混同されないようにお願いします．